

世界がおどろく豊かな世界

木下 詩音

電気はとっても役立つ物。なければ生活で  
きない。電気があれば、夜、勉強したり家族  
と夜ごはんなどを食べられる。家庭を幸せに  
できる一つ。ほくはまずしい人も豊かにくら  
せるようにしたい。だが、電気は、ためるの  
がむずかしく輸出できない。だけど、日本の  
技術でまずしい人も豊かにくらせるようにで  
きたらいいと思う。ほくは、停電を何度も経

験したことがある。そのせいでパニックじよ  
うたいになることがあった。そんなことはニ  
度と経験したくない。

日本の技術が良くなればなるほど、電気の量  
は増える。ほくは、発電方法を必死で調べた。  
その結果。原子力発電は多くうくれるが安全  
ではない。原子力は、きけんせいがある。火  
力発電は、石炭や、石ゆなどの熱料をエネル  
ギーにできるが多くはつくれない。水力発電  
は、水のもつエネルギーがあるが、わずかに



しかつくれない。風力発電もわずかにしかつくれない。左らば太陽光を使えばいい。太陽光発電は、安全。だけど、わずかにしかつくれない。であれば宇宙から電気を送ればいいんじゃないかと考えた。宇宙でちきゅうの周りにまわくてでかい宇宙ステーションをたくさん用意し、おおくの太陽光パネルを太陽の方に面してとりつければたくさんつくることができる。送るには、電気がたくさん入ったカプセルを必要な人たちの近くにおとす。こ

うすれはきけんせいもなく安全で安心して宇宙から電気を送られる。そうするとこれまで電気がながった人たちも夜、家族でごはんがおいしく食べることができ、子どもも夜おそくまで勉強することができる。

電気は、人々の生活の中ですともかかせないもの。

電気の世界に笑顔を生み出そう。